

登別中学校 学校便り

清く明るくおおらかに

令和7年1月21日（火）発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える
体…命を大切にし 心身を鍛える

「全校生徒の成長を願い、3学期がスタート」

校長 毛利 憲 二

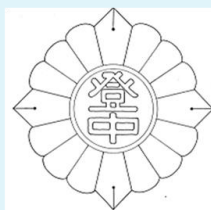
14日（火）に始業式が行われ、47日間に及ぶ3学期がスタートしました。（同時に3年生にとっては義務教育最後の40日間がスタートです）3学期は、1年間で学んだことを土台に、さらなる知識やスキルを身に付け、成長していく大切な時期です。特に3年生にとっては、中学校生活の集大成となる時期です。これまでの学習の成果を発揮し、志望校合格そして将来の夢の実現に向けて、貴重な時間を無駄にすることなく、努力を続け、全員が第一志望校への合格を果たし、15の春を笑顔で迎えることができるよう切に願っております。

さて、保護者の皆様におかれましては先月末に実施した後期学校評価アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。昨年度や前期と比較し、改善が図られた項目が多く見られた一方で小中連携教育の推進について情報発信のあり方に課題があることが明らかになりました（詳細は別紙配布のアンケート結果をご覧ください）。これらの結果を受け、これからの教育活動並びに次年度の教育活動の重点として取り組むとともに保護者・地域・関係機関との連携強化を図って参ります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

図

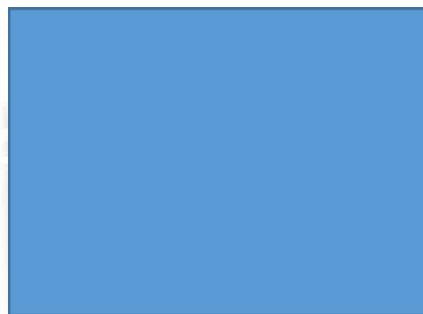
巳年は、蛇の脱皮を繰り返し再生する姿から、復活や再生、変革の年と言われています。本校は、昭和22年の開校以来、この言葉のごとく、時代の要請に応えながら、校訓「清く、明るく、大らかに」のもと、約78年の歴史を刻んで参りました。平成16年の登別温泉中学校との統合以降も、地域に根ざした学校として教育活動に努めてまいりましたが、少子化の進展により、令和9年3月31日をもって閉校することとなりました。

長い歴史に幕を閉じるにあたり、幌別中学校との統合に向けた準備を進めております。保護者の皆様、地域の皆様、そして卒業生の皆様には、これまで本校にご支援を賜り、誠にありがとうございました。閉校まで残り約2年となりましたが、今後とも、登別中学校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。



ウィンタースクールの様子

12/25（水）・26（木）の2日間の日程で、「ウィンタースクール（冬休み学習会）」を実施しました。夏休み中に実施した「サマースクール」と同様、参加は希望制で、学習する内容も基本的には各自のペースに合わせた学習となります。この冬休みは、登別市教委が次年度より導入を検討しているAIドリル「スマイルネクストドリル」を活用した課題が各教科から出され、タブレットと向き合いながら課題に取り組む生徒が多く見受けられました。



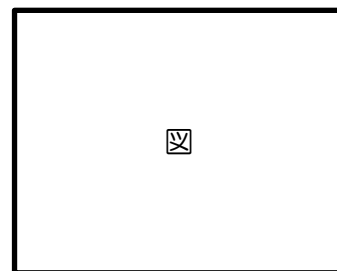
PTAからの合格祈願！ 紅白大福配布



1/15（水）、本校PTAより、受験を控えた3年生を含めた全校生徒へ、合格祈願として紅白の大福が贈られました。

紅白の大福には、古くから「合格祈願」の意味が込められています。赤は魔除け、白は清浄を表し、この紅白の大福を食べることで、受験に無事合格できるよう願いが込められているとのことです。

3年生の皆さんは試験本番まであと少しですが、これまで努力してきた成果を発揮し、実力を出し切ってくださいね。



全校生徒&教職員の思いが詰まった合格祈願絵馬が完成！

上記と同じく1/15（水）、これまで生徒会総務が中心となって準備を進めてきた、登別中学校恒例の「合格祈願絵馬」が完成し、生徒会総務から3年生に贈呈されました。

この絵馬には、受験生自身である3年生だけでなく、1・2年生と教職員一人ずつからのメッセージも寄せられ、登別中学校全員の思いが詰まったものとなりました。

